

うち、約6億7千万円が市立柏原病院の赤字補填に使われることになつた。残額の約9億7千万円は「財政調整基金」という名目で残つたが、3分の1以上が市庁舎建替え積立金から使われていた。

回答した。中野市長も「病院は2億数千万の経常収支を上げている。物品も1億円から1億5千万円の削減をしているので、この状況の下で次の補填はない。病院の頑張りのとで最後のチャンスを与えた」

次の補填はない
補填は一般会計から
難しい。議会でご承
いただけなれば繰
しはできないものと
えている」と
回答した。

赤字の市立病院へつぎ込む 府舎建て替えの積立金を

中野市長が議会で回答
「これが最後。次の補填はない」

と答えた。
しかし、どう考えて
も、28年度も赤字にな
ることは目に見えてい
る。一般企業であれば
とつに倒産している
状況である。



地柏震原で市役所がつぶれる!? 市役所は

病院の赤字で建て替えができなくなつた今、あの市庁舎が大災害に耐えうるのか不安である。災害が起こつた時には、市庁舎が災害対策本部となるはずで、万が一使えなくなつた場合にはどうするのか、市長いわく「リビエールホールに危機管理室を設ける」と言つていふが、時間帯によつては、多大なる被害を受けるのである。危機管

**岡本前市長、中野市長によつて
17億円近くの庁舎建設基金が取崩された**



The image shows two open books lying flat, revealing identical pages. Each page contains printed text at the top and bottom, with a large, handwritten signature in the center. The signature appears to be "X" or a similar mark. The books are positioned side-by-side, creating a symmetrical visual effect.

財政難で脚本から紐とけになつた講演会

理室が残つても管理する人がおらなくなれば管理ができなくなると思うのだが?

往生際の悪さでは、中野市長も同じである。東京都のような大都市の首長だつたら連日テレビの面に消えることなく報道され続け、辞職に追い込まれていたに違いない。全国に知れ渡った女性問題は、柏原市が人口わずか7万ちょっとの地方都市ゆえに大きなうねりになつていなかっただけのことである。

投票に出向き、中味で選ぼう。 18才以上の有権者の皆さん、

選ぶ有権者も、政党から担ぎ出された有名人の候補者を選ぶことが多い傾向にあるようだ。中味でなく、外見や知名度だけで選ばれるトップでは、今回の都知事のようになってしまふ。今年から18才以上の若い人が投票権を持つことになつたが、多くの有権者と共に、新しい正義の風を起こしてもらいたい。

い風とつ投らな今選、うと名党 終權あ權えか いづ思責ま窮でしも あン教。無